

## 【2014 国家一般職 基礎能力試験より抜粋】

[一般職 数的処理] 赤色,青色,黄色の包装紙に包まれたチョコレートがそれぞれ1個,計3個と,同様に各色の包装紙に包まれたクッキーがそれぞれ1個,計3個,合計6個のお菓子が袋の中に入っている。この袋からお菓子を二つ取り出し,そのうち好きな一つを手元に残して,もう一つを袋に戻すことを,A~Eの5名がこの順序で行った。次のことが分かっているとき,確実にいえるのはどれか。

Aが取り出したお菓子は二つともチョコレートであり,袋に戻したお菓子の包装紙は赤色であった。

Bが手元に残したお菓子の包装紙はAが手元に残したお菓子の包装紙と同じ色であり,Bが袋に戻したお菓子の包装紙は赤色であった。

Cが袋に戻したお菓子の包装紙は青色であった。

Dが取り出したお菓子の包装紙は二つとも赤色であった。

Eが取り出したお菓子は二つともクッキーであった。

- 1 Aが手元に残したお菓子の包装紙は青色であった。
- 2 Bが袋に戻したお菓子はチョコレートであった。
- 3 Cが手元に残したお菓子の包装紙の色とDが手元に残したお菓子の包装紙の色は異なっていた。
- 4 Dがお菓子を二つ取り出した後,袋の中に残ったお菓子はチョコレートであった。
- 5 Eが袋に戻したお菓子の包装紙とCが手元に残したお菓子の包装紙は同じ色であった。

[一般職 化学] 有機化合物に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 炭素を含む化合物を有機化合物という。これには,二酸化炭素,炭酸カルシウムなどの低分子の化合物や陶器に利用されるセラミックスなどの高分子の化合物が含まれる。
- 2 エタノールは,水と任意の割合で混じり合う無色の液体で,化学式は $C_2H_5OH$ である。ブドウ糖(グルコース)などのアルコール発酵によって生じる。
- 3 酢酸は,常温で無色の液体で,化学式は $C_2H_4O_2$ である。食酢の主成分であり,純粋な酢酸は無水酢酸と呼ばれ,強酸性である。
- 4 尿素は,化学式は $CH_3C(=O)NH_2$ で,生物体内にも含まれる有機化合物である。水や有機溶媒によく溶け,肥料や爆薬(ダイナマイト)の原料としても利用される。
- 5 メタンは,褐色で甘いにおいをもつ気体で,化学式は $CH_4$ である。塩化ビニルの原料となるほか,リンゴなどの果実の成熟促進剤にも用いられている。

[一般職 生物] 酵素やエネルギーに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 酵素のうち、ペプシンは、タンパク質を分解する消化酵素である。また、ペプシンは胃液に含まれており、強い酸性条件下でよく働く。
- 2 酵素のうち、カタラーゼは、過酸化水素を分解して水素を発生させる。これはカタラーゼが触媒として働いたためであり、一度触媒として働いたカタラーゼは消費されてしまうため、再度触媒として働くことはない。
- 3 酵素のうち、アミラーゼは、デンプン、タンパク質、セルロースなどの物質に酵素反応を示し、物質の分解を促進する。また、アミラーゼは温度が上昇するほど、反応速度が高まる。
- 4 呼吸とは、グルコース、酸素及び水から、水とエネルギーを合成する反応である。真核生物では、呼吸は細胞内のミトコンドリアで行われ、その構造は一重の膜に包まれ、細胞液で満たされている。
- 5 光合成とは、二酸化炭素と光エネルギーから、酸素と水を合成する反応である。陸上植物では、光合成は細胞内の葉緑体で行われ、葉緑体はそれぞれの細胞に一つずつ含まれている。

[一般職 日本史] 我が国における一揆や反乱等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 平安時代中期、関東で勢力を伸ばしていた平将門が朝廷に対して挙兵し、関東の大半を征服し、自ら新皇と称した。一時は京都付近まで攻め上ったが、朝廷は、伊予を本拠地とし瀬戸内海の家賊を支配下においていた藤原純友の協力を得て平将門を討伐した。
- 2 室町時代、貨幣経済の進展によって金融業を営む土倉などが増加した。これらに対し、幕府や荘園領主は収入を増やす目的で重税を課した。応仁の乱の後に京都で発生した正長の土一揆は、こうした課税に反対した土倉が起こしたものである。
- 3 江戸時代初期、凶作と飢饉をきっかけにキリスト教の信徒を中心とする島原・天草一揆（島原の乱）が起きた。幕府は、両地方の領主であったキリシタン大名の支援を受けた信徒たちと戦い、和睦したが、この後、幕府はキリスト教を禁止し、取締りを強化した。
- 4 明治維新後、秩禄処分や廃刀令などによって、士族は特権を失い、政府の政策に対する不満が高まっていた。征韓論争に敗れて参議を辞職した西郷隆盛が鹿児島で兵を挙げると、九州各地の士族が加わり、戦闘は半年以上に及んだ。
- 5 昭和初期、浜口雄幸首相は協調外交路線を採り、ロンドン海軍軍縮会議に参加し海軍の補助艦艇の制限に関する条約に調印した。二・二六事件は、天皇の統帥権を侵すものとしてこの条約に反対する青年将校らが、首相官邸を襲い、浜口首相を射殺したもので

ある。

[一般職 世界史] 近代のフランスに関する記述A, B, Cのうち正しいものと、それに関連する絵画の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A 18世紀末、ヴェルサイユで三部会が開かれたが、議決方法をめぐって特権を持つ第一・第二身分と第三身分が対立した。第三身分の議員は、自分たちが真に国民を代表する国民議会であると宣言し、憲法制定までは解散しないことを誓った。これを、「球戯場の誓い」という。
- B 19世紀初め、皇帝となったナポレオンがイギリスやオーストリアなどの諸外国を破り、フランスの勢力は絶頂に達した。そのため、被征服地は封建的圧政の下に置かれることになったが、その一方で外国支配に反対する民族意識が成長し、各地で反ナポレオンの運動が起こった。
- C 19世紀前半、パリに革命が起こり、圧政を敷いたシャルル10世は追放され、自由主義者として知られるルイ=フィリップが王に迎えられて、七月王政が成立した。この七月革命の影響を受けて、ベルギーは独立し、ポーランド・ドイツ・イタリアでは反乱が起こった。

< 絵画 省略 >

	記述	絵画
1	A	イ
2	A	エ
3	B	ア
4	C	ア
5	C	ウ

[一般職 地理] 世界の工業に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A 繊維工業のうち、綿花を原料とする綿工業は、生産コストの中で原料費の比重が大きく、原料の輸送費の節約のため、輸入港や高速道路、空港付近に工場を立地する交通指向型の工業に分類される。第二次世界大戦以前は英国や我が国が主な生産国であったが、近年では安価な労働力が得られる中国とブラジルが二大生産国となっている。
- B 鉄鋼業では、18世紀に木炭ではなく石炭を燃料とする製鉄法が確立して以降、英国のミッドランド地方やドイツのルール地方のような炭田地域に製鉄所が建設された。第二次世界大戦以降は、技術革新や輸送費の低下などによって、炭田に立地する必要性が低下し、フランスのダンケルクのような臨海部に製鉄所が建設された。

- C 自動車工業は総合的な組立工業で、大資本や多くの労働力を必要とする。国際化の進展が著しい工業部門の一つであり 欧米や日本の自動車会社は 1970 年代から外国での生産拠点作りに取り組み、主要な企業の多くが、世界の各地に工場を展開させている。近年は国際的な競争が一層激しくなり、2013 年には米国の自動車工業都市であるデトロイトが財政破綻に陥った。
- D 集積回路やパソコンの生産に代表されるエレクトロニクス工業は、高度な加工技術が必要であること等から、米国のシリコンバレーのように先進国の一地域に集中している。そのため、現在も米国等の先進国によって世界シェアが占められており、例えば 2010 年における集積回路の輸出額を見ると、米国だけで世界の輸出額の 50% を超えている。

- 1 A , B  
2 A , D  
3 B , C  
4 B , D  
5 C , D

[ 一般職 思想 ] 中世における日本文化と思想に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 臨済宗の開祖である栄西は、宋から抹茶法を伝え、茶道を大成した。著作である『喫茶養生記』において、今日という会は二度とない一生に一度の会であり、決しておろそかにせず心をこめて行うという心得「一期に一度の会」を説き、「一期一会」の語源となった。
- 2 時宗を開いた一遍は、後に盆踊りなど各地の民俗芸能の群舞の源流となる踊念仏を始め、各地を遊行した。雑念を捨てて「南無妙法蓮華経」と唱えながら踊ることで、悟りを開いて極楽浄土に往生することができると説き、「阿弥陀聖」と呼ばれた。
- 3 吉田兼好（卜部兼好）は、著作『徒然草』において、無常観に立って、この世の地位や名誉に執着することの愚かさ、移ろいゆく自然のはかない美しさをめでる心などを記した。
- 4 世阿弥は、能を完成させ、最初の能楽の理論書である『風姿花伝』を著した。優れた役者を「花」と呼び、「花」となるには、他者の心情への共感である「もののははれ」の心を知ることが重要であると主張し、それを「秘すれば花なり、秘せずは花なるべからず」と表現した。
- 5 明に渡って技法を学び、日本の水墨画を大成した雪舟は、墨の濃淡や線の強弱だけで

艶やかさを表現し、人間を個性豊かに描いた美人画と呼ばれる多くの作品を残した。

[一般職 経済学] 国民所得や景気変動に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 GNP（国民総生産）は、GDP（国内総生産）より海外からの純所得（海外から送金される所得 - 海外へ送金される所得）を控除することで得られる。GNPとGDPを比較すると、GNPはGDPより必ず小さくなる。
- 2 名目GDPの増加率である名目成長率から、物価上昇率を差し引くと、実質GDPの増加率である実質成長率が求められる。また、我が国の場合、第二次世界大戦後から2013年までに、消費者物価上昇率（前年比）が7.5%を上回ったことはない。
- 3 NI（国民所得）は、生産、支出、分配の三つの流れから捉えることが可能である。また、生産国民所得から支出国民所得を差し引いた大きさと分配国民所得の大きさが等しいという関係が成り立つ。
- 4 景気が好況時に継続的に物価が上昇することをスタグフレーションという。我が国の場合、デフレーションと不況が悪循環となるデフレスパイラルの現象が見られたことはあるが、スタグフレーションの現象が第二次世界大戦後から2013年までに見られたことはない。
- 5 景気の波のうち、在庫調整に伴って生じる周期3年から4年ほどの短期の波を、キッチンの波という。一方、大きな技術革新などによって生じる周期50年前後の長期の波を、コンドラチェフの波という。